

Hello! 学校図書館

〈平尾小学校〉
その2

今年度も、福岡市内の小中学校、特別支援学校を訪問し、図書館の様子などを紹介していきます。学校図書館の運営や環境づくりなどの参考になればと思います。

平尾小学校は、34級1083名の学校です。読書センター・学習センター・情報センターとしての機能が果たせるように、本に興味を持たせ、読みたくなるようにみんなが力を合わせていろいろな工夫をしている素晴らしい図書館です。

○ 図書館の本に興味を持たせるような工夫

本の表紙を見せる配架をするだけでなく、図書館ボランティアが作成した本のおもしろいところを短く、分かりやすく紹介したポスターと一緒に展示しています。



(手前から閲覧用机、絵本を配架した書架、図書館カウンター、図書カウンターの左奥に絵本コーナー)



(絵本を配架していたが、紹介したポスターだけが残っている)



(「小学生読書リーダー」が書いたPOPを掲示板に掲示)



(絵本を配架している書架に表紙を見せて配架している絵本)



(図書館カウンター前に木で作った「どうぞのいす」を置き、その上に「にんべん」の本を配架)



(「介護犬」「小説・マンガで見つけた「すてきな仕事」など表紙を見せて配架)

○ 新刊本の紹介の工夫

図書館カウンター横では新刊本の表紙を見せた配架をするだけでなく、「あたらしい本のリスト」やあたらしい本の表示方法を展示して新刊本の紹介をしています。



(図書館カウンター横の新刊本の配架)



(「あたらしい本のリスト」と「あたらしい本のいちらんひょう」の展示)



(「あたらしい本のいちらんひょう」の内容)



(あたらしい本の表示方法を展示)

○ 本を読みたくなるような工夫

バレンタインデーの時期に合わせた本を展示したり、「校長先生のおススメ本！」や名作を紹介したりしています。また、やかまし村文庫の方に読み聞かせしてもらった本を、「やかまし村文庫の本」コーナーに展示、紹介しています。



(校長先生の推薦本と推薦文を一稿に展示しているコーナー)



(書架の上に、色画用紙で「バレンタインデーに、なにをつくる?」と表示)



(「長くつ下のピッピ」を名作として紹介)



(読み聞かせをした「やかまし村文庫の本」を配架)

○ 「学習センター」「情報センター」としての機能を高める工夫

同じ分類の本の中で高さをそろえたり、分類によって差し込みの色を変えたりして、本を探しやすく返却しやすくしています。



(本の高さをそろえた書架)



(5類が青、6類が赤の差し込み)

図書館の本を使って調べるための方法を「としょかんで上手に調べる8つのヒント」としてまとめています。



(子どもたちの目につき、手にとりやすいように書架の上に置いている「としょかんで上手に調べる8つのヒント」)



(「① 図書館マップをつかう!」と書かれた、上手に調べる8つのヒントの1番目)



(「③ ちがう分野にもアタック!」と書かれた、上手に調べる8つのヒントの3番目)

○ 図書館を活用したくなる書架や閲覧用機の整備

高さの低い書架をそろえ、PTAから書架を寄贈してもらったり、閲覧用機の数を6つに減らして移動しやすくしたりしているため本の蔵書が増え、落ち着いた開放感あふれる図書館になっています。



(「9 文学」を配架した図書館後方の3本の4段書架、5段の背面書架には「4類」「5類」「6類」を配架)



(改修で背面書架が2段だったため、その上に3段書架をPTAが寄贈して5段になった書架)



(図書館前方に絵本を配架した3本の書架)